

イベント情報

A 10月4日(日)

オープニングセレモニー

旧山中家住宅前

- 17:00頃 神事、巫女舞 美川地区の子どもたちによる巫女舞の披露
- 17:15頃 子ども五神太鼓 久万小学校・中学校のみなさんによる五神太鼓の披露
- 17:45頃 教育長あいさつ
絵の紹介(伊東正次氏&児童生徒)
- 18:15頃 庄子勝治演奏
広島を中心に世界で活躍するサクソプレイヤー庄子勝治の
上黒岩遺跡をイメージしての音の世界
- 18:45頃 一棟丸ごと絵灯籠点灯



庄子勝治

上黒岩遺跡前

- 19:00頃 上黒岩遺跡ライトアップ



子ども五神太鼓

B 10月10日(土)

学芸員によるバックヤードツアー

スケジュール

作品の裏側を見るときともに、民家の楽しみ方を食とともに実感する
Secretイベント

- 18:00頃 受付開始
- 18:30頃 開始(趣旨説明)+囲炉裏火付け、自己紹介
- 19:00頃 食事
- 20:30頃 終了

参加料金 1000円(炊きものの代込み)+飲食(有料)
参加申し込み 10月9日まで tel 0892-56-0211



子ども巫女舞

C 10月17日(土)・18日(日)

林業祭り

日本画家 伊東正次氏の縄文絵展示

愛媛大学教育学部学生による女神石クッキー(岡本教授・小田教授共同研究)の
販売・絵付け体験※同日、美川道の駅でも販売予定



囲炉裏を囲んで

上黒岩岩陰遺跡は、今から14500年前の縄文草創期から後期にわたる複合遺跡です。延々1万年近くにわたり人が住んでいたという点で、長崎県福井洞遺跡と並んで貴重な縄文時代の岩陰遺跡です。

昭和36年に久万高原町上黒岩ヤナセで発見された岩陰遺跡は 縄文時代草創期・早期の人類遺跡として一躍有名になりました。同地は国道33号線沿いの久万川の対岸、高さ30メートルの石灰岩が露出した岩陰にあります。発掘調査の結果、国指定の史跡となり、さらに昭和48年に愛媛県の「文化の里」に指定されました。出土品の数々はこれを収蔵展示する上黒岩遺跡考古館で、一般に公開されています。

石偶(女神石) 長い髪・大きな乳房・こしみの・かすかにわかる逆三角形を、鋭い石器などで小さい緑泥片岩に描いてある線刻像。これは信仰の対象であったらうといわれており、日本での出土は上黒岩岩陰遺跡が初めてで、世界でも珍しく、日本人が描いた最初の女性像で貴重なものです。



岩陰遺跡内部



考古館外観



女神石

アクセス・利用案内

住所: 愛媛県上浮穴郡久万高原町上黒岩
アクセス: 久万高原町役場より車で12分
連絡先:
【上黒岩考古館】 0892-56-0369
【上黒岩考古館以外の連絡先】 久万高原町教育委員会 0892-21-0139
営業時間: 10:00~17:00
【休館日】 毎週月曜日、12月1日~3月31日まで ※旧山中家住宅も同様(随時対応可)
URL
<http://www.kumakogen.jp/site/education/1666.html>

お問い合わせ先

久万高原町教育委員会美川支所
愛媛大学次世代人材育成拠点

遠部慎 (0892-56-0211)
小田哲志 (090-4975-0660)